

理 容

受験者氏名

第43回理容師筆記試験問題

令和3年3月7日

新

この問題用紙は指示があるまで、開いてはいけません

(注 意 事 項)

1. 問題数と解答時間

この試験の問題数は55問で、解答時間は1時間40分です。

2. 解答方法

- (1) 各問題の(1)から(4)のなかから、正解と思われるもの1つを選び、次の例にならってマークシートに記入してください。なお、1問につき2つ以上マークすると無効となりますので、注意してください。

〔例〕 問題20 次のうち、県庁所在地ではない市はどれか。

- (1) 山形市
(2) 千葉市
(3) 川崎市
(4) 神戸市

(3)の川崎市は県庁所在地ではなく、正解は(3)となるのでマークシートの

問題20 のうち、 にマークして

問題20 としてください。

- (2) マークシートは、コンピュータで読み取りを行いますので、HBの鉛筆またはシャープペンシル以外は使用できません。
- (3) マークは、 の外にはみ出さないように濃くマークしてください。
- (4) マークを訂正する場合は、「消しゴム」で消し残しのないように完全に消してください。
- (5) マークシートを折り曲げたり、汚したりしないよう、注意してください。

3. 留意事項

- (1) 右上の受験者氏名欄に氏名を記入してください。
- (2) ①配布したマークシート、②机の上の座席票、③受験票の受験番号が同じか確認し、異なる場合は、監督員に申し出てください。
- (3) 受験票に印字してある住所に試験結果を送付します。
名前や住所に変更がある人は、座席票下段の「名前・住所」の欄に変更後の名前や住所を記入して、試験終了後に監督員に渡すか、後日郵送してください。
- (4) この問題用紙、配布したマークシート、座席票、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び腕時計以外はカバンなどにしまい、すべて足元に置いてください。
- (5) 試験開始後は、解答が早く終わっても途中退室できません。ただし、気分が悪くなったり、トイレが我慢できない場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- (6) 教科書や参考書を出していたり、他の受験者のマークシートや試験問題を見るなどの禁止行為を発見した場合は、受験を無効とします。
- (7) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- (8) 試験問題のページが抜けていたり、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

問 題

関係法規・制度及び運営管理

問題 1 理容師法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 公衆衛生の向上に資することを目的としている。
- (2) 理容師の資格を定め、免許を持たない者が理容を業としてはならないと定めている。
- (3) 理容業の振興を図る方策について定めている。
- (4) 理容の業務が適正に行われるよう規律している。

問題 2 理容師の免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 理容師試験に合格した者には自動的に免許証が交付される。
- (2) 理容師が氏名を変更したときは、理容師名簿の訂正を申請しなければならない。
- (3) 理容師が免許証を紛失したときは、住所地の都道府県知事に免許証の再交付を申請しなければならない。
- (4) 理容師が住所地を変更したときは、免許証の書換え交付を申請しなければならない。

問題 3 次の事項のうち、理容所の開設の届出事項に該当しないものはどれか。

- (1) 理容所の構造及び設備の概要
- (2) 理容師の氏名及び理容師名簿の登録番号
- (3) 理容師の労働時間
- (4) 理容師以外の従業者の氏名

問題 4 理容師法が定める衛生上必要な措置に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「理容師法では、理容師及び A が講ずべき衛生上必要な措置については B でも定められることとなっている。理容師が衛生上必要な措置を講じなかったときは C を受けることがある。」

A

B

C

- (1) 理容所の開設者 —— 都道府県等の条例 —— 業務の停止処分
- (2) 管理理容師 —— 地域保健法 —— 業務の停止処分
- (3) 理容所の開設者 —— 地域保健法 —— 罰金刑
- (4) 管理理容師 —— 都道府県等の条例 —— 罰金刑

問題 5 理容師法に基づく行政処分に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 心身の障害により理容師の業務を適正に行うことができない場合は、業務の停止処分を受けることがある。
- (2) 理容師が理容所以外の場所で理容の業を行った場合は、そのことにより免許の取消処分を受けることがある。
- (3) 理容所の開設者が環境衛生監視員の立入検査を正当な理由なく拒んだ場合は、理容所の閉鎖命令を受けることがある。
- (4) 理容師が常時2人以上従事する理容所に管理理容師を置かなかった場合は、理容所の閉鎖命令を受けることがある。

問題 6 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 理容業の料金等を制限する適正化規程は、現在すべて廃止されている。
- (2) 理容業の振興指針は、生活衛生同業組合の組合員のみを対象として都道府県知事が定める。
- (3) 生活衛生営業指導センターは、経営の健全化を通じて衛生水準の維持向上を図り、利用者又は消費者の利益を守るために設置されている。
- (4) 標準営業約款は、サービスや技術の内容等を適正に表示し、利用者又は消費者の選択の利便を図ることを目的としている。

問題 7 特定の感染症にかかった者の就業制限に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 理容師法では、理容師の業務の停止について定めている。
- (2) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)では、患者が業務に従事することの禁止について定めている。
- (3) 消費者基本法では、従業者の就業禁止について定めている。
- (4) 労働安全衛生法では、労働者の就業禁止について定めている。

問題 8 次の税金のうち、顧客から直接預かって後日税務署に納める税金はどれか。

- (1) 所得税
- (2) 法人税
- (3) 消費税
- (4) 固定資産税

問題 9 社会保険に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 法人が経営する理容所の場合、厚生年金保険の適用事業所となるかは法人が自由に選ぶことができる。
- (2) 雇用されて2か月以上健康保険に加入していた者は、退職後も任意継続の被保険者となることができる。
- (3) 雇用されて育児休業している期間の医療保険の保険料は免除されない。
- (4) 自営業者や学生は、国民年金に加入しなくてもよい。

問題 10 次の給付のうち、労働者災害補償保険の給付に該当しないものはどれか。

- (1) 療養補償給付
- (2) 休業補償給付
- (3) 遺族補償給付
- (4) 育児休業給付

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 11 保健所に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 保健所を設置することができるのは、都道府県だけである。
- (2) 理容所の検査は、保健所の業務ではない。
- (3) 保健所には医師が配置されることとなっている。
- (4) 治療方法が確立していない疾病により長期療養を必要とする者の保健に関する事項は、保健所の業務ではない。

問題 12 2015年のわが国の出生と死亡に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 出生数は、死亡数よりも少ない。
- (2) 合計特殊出生率は、2.0である。
- (3) 悪性新生物(がん)による死亡数は、2005年と比べ減少している。
- (4) 乳児死亡率は、出生1,000に対して約10である。

問題 13 身体活動・運動に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 健康日本21(第2次)に「歩数の増加」の目標が定められている。
- (2) 適切な運動や身体活動は、生活習慣病予防に有効である。
- (3) 健康を維持するためには、短時間に激しい運動をすることが必要である。
- (4) 定期的な運動は、よい睡眠をもたらす。

問題 14 住居の衛生に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) 自然光 ————— 採光
- (2) 明るさの度合い ——— 照度
- (3) 機械換気 ————— 送気式換気法
- (4) 暖房 ————— 気化熱の利用

問題 15 換気に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「狭い室内に多くの人がいると、呼吸による水蒸気や A によって、室内の空気が汚染される。また、ガスや石油の燃焼による暖房は、 B を排出し、不快感や酸素不足を起こす可能性がある。」

A

B

- (1) 二酸化炭素 ——— 窒素ガス
- (2) 二酸化炭素 ——— 二酸化炭素ガス
- (3) 窒素 ————— 窒素ガス
- (4) 窒素 ————— 二酸化炭素ガス

【感染症】

問題 16 感染症法において、理容師が感染した場合、就業制限の対象となる感染症は、次のうちどれか。

- (1) 結核
- (2) 麻疹
- (3) 破傷風
- (4) A型肝炎

問題 17 次の感染症のうち、主として飛沫感染するものはどれか。

- (1) 急性灰白髄炎(ポリオ)
- (2) インフルエンザ
- (3) 後天性免疫不全症候群(エイズ)
- (4) 日本脳炎

問題 18 芽胞に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ウイルスは芽胞を作る。
- (2) 芽胞は熱や乾燥に強い。
- (3) 結核菌は芽胞を作る。
- (4) 細菌は芽胞を作ると栄養型になる。

問題 19 結核に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 学校、事業所などで集団発生する傾向がある。
- (2) 微熱、寝汗、長く続くせきや痰^{たん}などが早期症状として現れる。
- (3) 近年のわが国における死亡率のピークは青年期にある。
- (4) 予防接種は BCG ワクチンによる。

問題 20 B型肝炎に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 潜伏期は、1～6か月である。
- (2) 病原体は、B型肝炎ウイルスである。
- (3) 感染源は、ヒトの血液や体液である。
- (4) 予防のためのワクチンはない。

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 21 理容所における消毒に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 使用後の器具は、消毒の前に十分洗浄しなければならない。
- (2) 皮ふに接したかみそり以外の器具の消毒方法は、血液の付着又はその疑いの有無によって区分される。
- (3) 刷毛、くしは皮ふに接する器具にあたる。
- (4) 理容師法施行規則に定められている消毒方法と同等以上の効果があれば、他の消毒方法を用いてもよい。

問題 22 理容師法施行規則に定められている消毒法に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a カットに用いた血液が付着していないはさみは、 1 cm^2 あたり85マイクロワット以上の紫外線を20分間以上照射する。
- b 整髪に用いた血液の付着したくしは、0.1%の逆性石けん水溶液中に浸す。
- c 顔そりに用いた血液が付着していないかみそりは、0.01%の次亜塩素酸ナトリウム水溶液中に10分間以上浸す。
- d 顔の清拭に用いた血液の付着した蒸しタオルは、沸騰後2分間以上煮沸する。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

問題 23 消毒に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 希釈した逆性石けんは、7日ごとに取り換える。
- (2) エタノールは蒸発しやすいので、ガーゼに含ませて清拭する方法では、長時間作用させることは難しい。
- (3) 次亜塩素酸ナトリウムによる消毒は、温度により効果が異なる。
- (4) 紫外線消毒器の紫外線ランプは、2,000～3,000時間の照射で出力が低下する。

問題 24 両性界面活性剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 結核菌に対して殺菌効果がある。
- (2) 多量の有機物があっても殺菌力は変わらない。
- (3) 直射日光によっても殺菌力は変わらない。
- (4) 普通の石けんと併用すると消毒力が低下する。

問題 25 消毒薬の希釈や器具の使い方に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 消毒薬の希釈倍数(倍)は、溶液量を溶質量で割った値である。
- b 薬品の臭いを嗅ぐときは、手のひらで容器の口をあおぎ、鼻のほうへ流れてくる気体を嗅ぐ。
- c メスシリンダーの読み方は、目を液面の高さに合わせ、真横から液面の高いほうを読む。
- d 薬品は、容器のラベルの反対側をもって注ぐ。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

保 健

【人体の構造及び機能】

問題 26 腕を動かすとき、中枢神経系からの指令を骨格筋に伝える神経は、次のうちどれか。

- (1) 運動神経
- (2) 知覚神経
- (3) 交感神経
- (4) 副交感神経

問題 27 交感神経が優位に機能したときの臓器と反応に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 心臓 ———— 心拍数減少
- (2) 唾液腺 ———— 唾液の希薄・多量
- (3) 気管支 ———— 収縮
- (4) 眼 ———— 瞳孔の散大

問題 28 次の耳の器官のうち、平衡器官はどれか。

- (1) 耳小骨
- (2) 蝸牛かぎゅう
- (3) 半規管
- (4) 耳管

問題 29 次のうち、リンパ球の機能として正しいものはどれか。

- (1) 酸素の運搬
- (2) 二酸化炭素の運搬
- (3) 免疫反応
- (4) 血液凝固

問題 30 次の臓器のうち、血液の小循環の経路に含まれるものはどれか。

- (1) 脳
- (2) 肺
- (3) 肝臓
- (4) 筋肉

【皮膚科学】

問題 31 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 表皮は、表面より角質層、顆粒層、^{ゆうきよく}有棘層、基底層の4つの細胞層からなる。
- (2) 基底細胞から角質細胞に変化する過程を角化とよぶ。
- (3) 角質層は手掌や足底で薄く、顔面や手足の屈曲部では厚い。
- (4) 色素細胞(メラノサイト)は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。

問題 32 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 毛は、ケラチンという硫黄を含むタンパク質の一種からできている。
- (2) 毛は、中心から外に向かって順に毛髄質、毛小皮、毛皮質の3層からなっている。
- (3) 毛の生える方向を毛流といい、皮膚の各部位で規則性がある。
- (4) 毛は、皮膚表面から出ている部分を毛幹、皮膚の内部にある部分を毛根という。

問題 33 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚は、日光にさらされると赤くなり、さらに強い照射を受けると水泡ができる。
- (2) 皮膚からは、脂溶性物質より水溶性物質のほうが吸収されやすい。
- (3) 皮膚への化学的刺激に対しては、最初に脂肪膜が、ついで角質層にあるケラチンが防いでいる。
- (4) 皮脂は皮膚や毛を保護し、汗は体温調節に役立っている。

問題 34 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 臓器に異常があると、皮膚にも変化が起きることがある。
- (2) ふけ症は、角質層が過剰に剝がれ落ちる現象で、脂性と乾性がある。
- (3) あぶら性の皮膚は、皮脂の分泌量が過剰であり、毛孔や汗孔に汚れがたまりやすい。
- (4) 皮膚の老化は、個人の素因によるもので、環境の影響は受けない。

問題 35 皮膚疾患と病原体に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 尋常性毛瘡(カミソリカブレ) —— 化膿菌
- (2) 伝染性膿痂疹(トビヒ) —— 真菌(カビ)
- (3) 疥癬(ヒゼン) —— 虱
- (4) 円形脱毛症 —— ウイルス

香粧品化学

問題 36 アルコールに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) エタノール(エチルアルコール)は、水に溶けない油分などを溶かす有機溶媒である。
- (2) イソプロパノール(イソプロピルアルコール)は殺菌力があり、防腐作用を持つ。
- (3) **メタノール(メチルアルコール)は、化粧品基準で配合が認められている。**
- (4) エタノールは、皮膚を引き締める収れん作用がある。

問題 37 油性原料に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 炭化水素は、炭素原子と水素原子だけでできた化合物の総称である。
- (2) **ロウ類は、高級脂肪酸とグリセリンとのエステルで、クリームや口紅などに用いられる。**
- (3) 油脂が酸素や日光などの作用により変質することを酸敗という。
- (4) スクワランは、動植物から得られる不飽和炭化水素であるスクワレンに水素を添加したもので、安定性に優れている。

問題 38 界面活性剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) **ノニオン界面活性剤は、水に溶かしたときに親水基が陰イオンになる。**
- (2) 石けんは、陰イオン界面活性剤である。
- (3) 陽イオン界面活性剤として、第四級アンモニウム塩がある。
- (4) 両性界面活性剤は、酸性の水溶液中では陽イオンに、アルカリ性の水溶液中では陰イオンになる。

問題 39 パーマ剤に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 第1剤中の還元剤は、毛髪内のシスチン結合に水素を与えて切断する。
- b 第2剤に用いられる酸化剤として、臭素酸ナトリウムは過酸化水素より酸化力が強い。
- c モノエタノールアミンは、第1剤において還元剤として働く。
- d 第1剤中のアルカリ剤によって、イオン結合が切断される。

- (1) a と b
- (2) b と c
- (3) c と d
- (4) a と d

問題 40 パーマ剤及びヘアカラーの成分と役割に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) アンモニア水 ————— 調色剤(カップラー)
- (2) パラフェニレンジアミン ——— 酸化剤
- (3) レゾルシン ————— アルカリ剤
- (4) チオグリコール酸 ————— 還元剤

文化論及び理容技術理論

問題 41 明治から昭和にかけての服装に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 明治時代の女性の洋装は、皇族や宮中の女官、上流階級を除き、男性ほど一般的ではなかった。
- (2) 大正時代のバスガール(車掌)の制服は和装であった。
- (3) 第2次世界大戦になると、軍服をモデルに国民服が作られた。
- (4) 第2次世界大戦後、アメリカンファッションの影響を受け、女性の間で膝丈より長めのロングスカートが流行した。

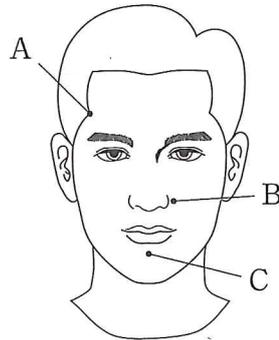
問題 42 次の男性の髪型のうち、1950年代に流行したものはどれか。

- (1) 慎太郎刈
- (2) チャン刈
- (3) 散切り
- (4) 翼賛型

問題 43 1960年代に流行した髪型やファッションに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) アイビールックやコンチネンタルスタイルのファッションが、若者を中心に流行した。
- (2) ビートルズの影響でマッシュルームカットが流行した。
- (3) イギリスのスタイルとして紹介されたリーゼントが流行した。
- (4) グループサウンズのヘアスタイルである長髪が流行した。

問題 44 下図のA、B、Cに該当する名称の次の組合せのうち、正しいものはどれか。



- | A | B | C |
|------------|--------|-----------|
| (1) 前額髪際隅部 | —— 鼻尖 | —— オトガイ |
| (2) 前額髪際隅部 | —— 鼻翼溝 | —— オトガイ |
| (3) 側頭突起 | —— 鼻翼溝 | —— オトガイ唇溝 |
| (4) 側頭突起 | —— 鼻尖 | —— オトガイ唇溝 |

問題 45 シザーズの形態と機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 鋏尖・刃線・交点の3点を結ぶ線を中心線という。
- (2) 鋏身及び鋏体の裏面にある浅いくぼみをひぞこという。
- (3) シザーズを閉じたとき、動刃と静刃の間にできるすきまをあきという。
- (4) 動刃と静刃の鋏体が互いに接触する部分を触点という。

問題 46 コームに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 凹凸がなく、ねじれのないものがよい。
- (2) 直角櫛と角度櫛の違いは、胴に対する歯の角度である。
- (3) 歯・目が均一にそろっているものがよい。
- (4) 胴は全体の根幹であるので弾力性は必要ない。

問題 47 スタンダードヘアのカットの基本原則に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 正面から見える側面のシルエットはラインよりもほかに重点をおき、後頭部はラインに重点をおく。
- (2) 前に切った毛髪の長さに合わせてカットしていくことを、^{せんぱつ}基準剪髪という。
- (3) コームの運行は、毛流に対し平行に進め、直角にカットする。
- (4) 基礎刈は頭部の低い方からカットし、仕上げ刈は高い方からカットする。

問題 48 すくい刈持ちの操作に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「コームを目の高さで、床に A になるように構え、 B は固定したまま C を曲げてコームを D ぐらい下へおろし、すくうように元の位置へ戻す。」

- | | A | B | C | D |
|-----|----|-----|-----|-----|
| (1) | 垂直 | 手関節 | 肘関節 | 45度 |
| (2) | 垂直 | 肘関節 | 手関節 | 75度 |
| (3) | 水平 | 肘関節 | 手関節 | 45度 |
| (4) | 水平 | 手関節 | 肘関節 | 75度 |

問題 49 ヘアセッティングの実際に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ドライヤーセットは、ブラシで毛髪を曲げたり、形をつくった状態で熱風をあてて加熱し、冷える時間を与えることで形を固定させる方法である。
- (2) ドライヤーセットは、ドライヤーの風力が強いため毛髪の乾燥が早く、水分がなくなってオーバードライ状態になりやすい。
- (3) ストレートにするアイロンセットは、一般的にはスタンダードヘアの仕上げに用いられる。
- (4) アイロンセットは、アイロンの熱で毛髪をいためやすいので、50℃以下の温度で仕上げる。

問題 50 ワインディングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ボリュームの出し方には、ロッドの太さによる方法とストランド(毛束)の角度による方法がある。
- (2) 輪ゴムは、毛折れを防ぐためにピボットポイントにとめる。
- (3) ロングシステムは、ボリュームを必要とする部分に使用する。
- (4) ハーフシステムは、ややボリュームを必要とする部分に使用する。

問題 51 染毛剤のパッチテストに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 初回のパッチテストで異常が認められなければ、次回からは省略してよい。
- (2) テスト液を塗布した部分は、絆創膏^{ばんそうこう}等で覆っておく。
- (3) テスト液を塗布したら、必ず48時間放置する。
- (4) 脱色剤及び脱染剤は、パッチテストは不要である。

問題 52 替刃式レザーによるシェービングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ストロークを短くして、ゆっくりと運行をする。
- (2) 剃り残しをしないために、同じ部位を必ず3回以上剃る。
- (3) 切れをよくするために、必ず45度以上の斜行運行をする。
- (4) 対皮角度を大きくとり、皮膚への圧力を強めにする。

問題 53 シャンプーイングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 湯の温度は40℃くらいが適温である。
- (2) 泡立ちが悪いときは、シャンプー剤をつけ足す。
- (3) シャンプー剤は、手のひらに取ってよくのばしてから毛髪全体につける。
- (4) 薬液処理前のシャンプーイングは、毛髪の汚れのみを落とすようにソフトに行う。

問題 54 レザーの原理に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) シェービングを行う場合、レザーの刃が皮膚面に沿って進みながら毛を切断していく。
- (2) レザーで毛を切断する場合、レザーの上面には、毛髪の切断面との接触による摩擦力が生ずる。
- (3) レザーはくさびの原理によって破壊部分を押し開き、毛髪を切断する。
- (4) レザーによる切断の様式は^{せんだん}剪断である。

問題 55 色彩の原理に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 色は、無彩色と有彩色の2つに大別される。
- (2) 赤・青・緑など色味のあるものを有彩色という。
- (3) 有彩色には、色相、明度、彩度の3つの属性がある。
- (4) 無彩色には、色相しかない。